

災害ボランティア コーディネーターの紹介

村岡災害ボランティアコーディネーター会

作成：2019年7月

災害ボランティア コーディネーターとは



災害時には、被災した人の被災状況を元に要望や困りごとなどを聴き取り、被災地で必要なニーズを掘り起こし、被災地に全国から駆け付けた多くの“災害ボランティア活動希望者”にニーズを伝え、災害支援活動を行ってもらえるようマッチングを図る人が必要です。それが「災害ボランティアコーディネーター」です。

コーディネーターの活動



村岡地区では、各避難施設で、被災した人と“ボランティア活動希望者”の両方に対応した活動を行います。具体的には、

- 被災した人への対応
どのような被害が起きているか調べ、どんな助けが必要かまとめ、ボランティアを依頼
- “ボランティア活動希望者”への対応
受付～支援活動内容の説明や道案内、道具の貸出、活動後の報告確認などを実施

村岡災害ボランティア コーディネーター会の発足



■発足：2017年10月 ■現会員数：39名

■活動目標：

- 養成講座の参加者を増やし、コーディネーターの数を増やす
- 地域の色々な団体（自治会など）や学校などとの連携
- 訓練や研修などに参加して、コーディネーターの防災知識や技術を向上させる